

経営比較分析表（令和4年度決算）

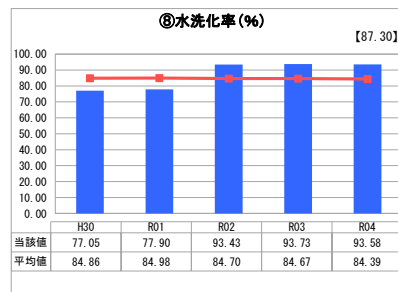
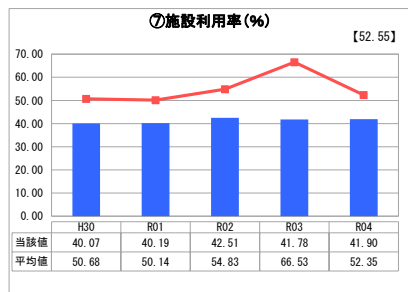
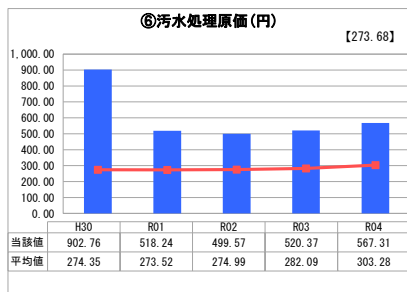
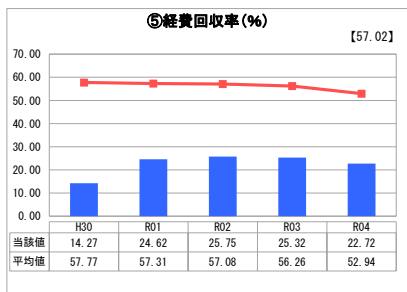
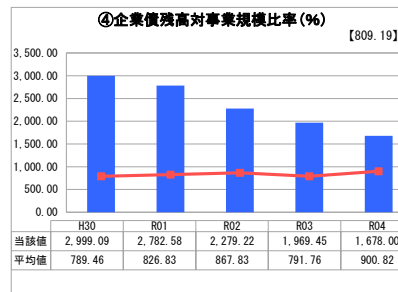
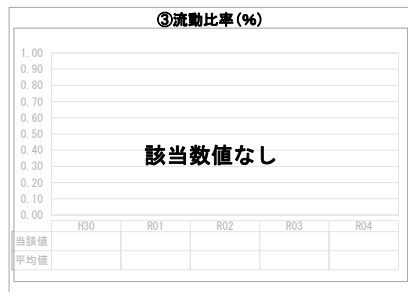
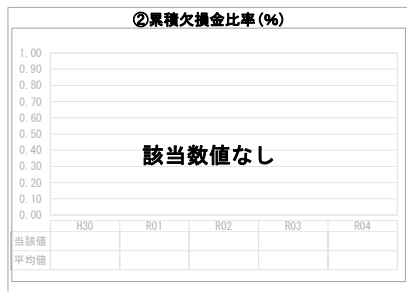
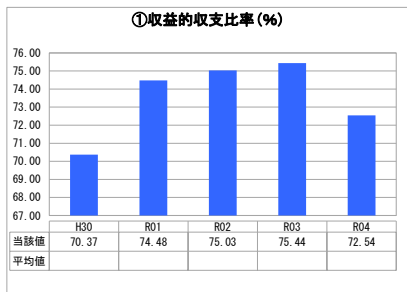
青森県 六戸町

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法非適用 | 下水道事業 | 農業集落排水 | F2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家産料金(円) |
| - | 該当数値なし | 13.94 | 82.81 | 2,420 |

| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 10,836 | 83.89 | 129.17 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 1,496 | 2.24 | 667.86 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値(当該値) |
| — 類似団体平均値(平均値) |
| 【】 令和4年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①今年度の収益的収支比率及び⑤経費回収率が前年度と比較して減少しているのは、処理区域内の人口が減少したことによる料金収入の減少や電気料金等の高騰による総費用の増加、平成30年度に農山漁村地域整備事業のため発行した地方債の償還開始による地方債償還金の増加が主な理由である。

④企業債残高対事業規模比率においては、施設及び設備更新事業費を交付金と起債で賄っていたこともあり、類似団体平均値よりも高い比率となっている。これは、使用料水準が適切であれば比率を下げることができると考えられる。今後も、施設設備の更新事業の必要があることから、六戸町下水道事業（農業集落排水事業）経営戦略の3.経営の基本方針のとおり、使用料の適正化（使用料の増額改定等）の作業を進め、適正な使用料収入の確保に努めていくこととする。

⑥汚水処理原価は類似団体に比べて高い数値を示しているため、汚水処理費の削減に努めることとする。

⑦施設利用率は他団体に比べて低い数値を示しており、人口減による処理水量の減少が主な要因である。今後、適切な施設規模の維持のため、広域化・共同化・最適化を検討していく。

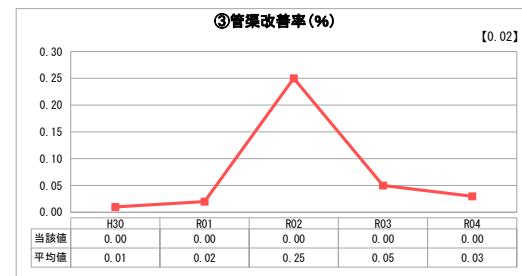
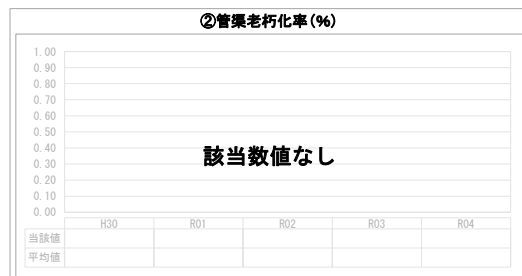
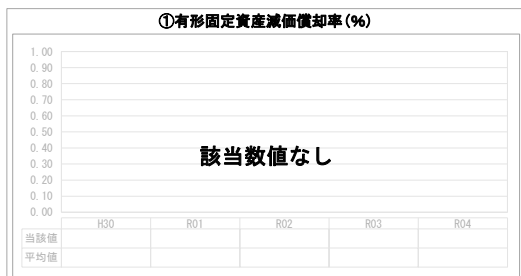
⑧水洗化率は他団体に比べて高い数値を示しているため、引き続き周知啓発を進めていく。

2. 老朽化の状況について

・平成29年度から平成30年度までの2ヶ年において、農山漁村地域整備交付金を利用した大規模な施設・設備の更新事業を実施した。今後も、3処理区の施設設備の更新事業（処理場内の設備更新、全27箇所のマンホールポンプ及び通報装置等の更新、高さ調整や周辺舗装を含めたマンホール蓋の更新等）の必要がある。

・大規模な改修・修繕等は直近では計画をしていますが、耐用年数など改修等が必要な場合は、対応していく予定。

2. 老朽化の状況



全体総括

今年度の収益的収支比率及び経費回収率は処理人口の減や処理に係る総費用の増により前年度と比較してやや減少している。施設及び設備更新事業等が今後も必要となることから、使用料金の適正化（使用料金の増額改定等）の検討を進め、適正な料金収入の確保に努めていくこととする。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。